

2016年9月開催 セミナーのご案内【講師割引申込用紙】

※ この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。 FAX：03-5740-8766

※ 弊社HP (<http://www.johokiko.co.jp>) よりお申し込み頂く場合は備考欄に 講師割引番号「J-226」 を記載して下さい。

<主催>
情報機構

<http://www.johokiko.co.jp>
〒141-0032 品川区大崎3-6-4 トキワビル3階
TEL：03-5740-8755 FAX：03-5740-8766
mail req@johokiko.co.jp

<講師割引適用について>

- ・割引額はそれぞれ左記料金より、
1名ご参加の場合 ¥10,800円引き
2名以上参加の場合
通常の同時申込割引から更に1名につき¥2160円引きとなります。
- ・割引の適用条件としましては、本申込用紙にて、fax申し込みされた方、弊社HPにて講師割引番号を記載の上、お申し込みを頂いた方に限らせていただきます。また場合によっては講師にご確認を取らせていただくことがございますので、その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

講師割引申込

本講座料金より ¥10,800 引き
2名以上参加 更に¥2,160 引き

★シーズ・ニーズ志向のアプローチから、その市場性検討まで！強力な用途開発手法の手順を解説！ WEBでの検索は →「情報機構 AC160962」

コア技術の用途開発と その実践ノウハウ

—資源の有効活用プロセスと進化パターンの使い方—

- 日時 2016年9月7日水曜日 10:30-16:30
- 会場 [東京・大井町]きゅりあん
- 受講料 1名46,440円(税込(消費税8%)、資料・昼食付)
*1社2名以上同時申込の場合、1名につき35,640円

アイディエーション・ジャパン (株) I-TRIZスペシャリスト 取締役 長谷川 公彦 先生

今回のセミナーでは、「資源」を有効活用するため「進化のパターン」というツールを使った用途開発のための強力な手法を紹介する。これにより、本来の既存技術の用途開発はもちろん、幼児期、成長期、成熟期における成長不振な製品の改善を可能にする手段について解説する。
○受講後、習得できること：セミナー最後には、復習の意味で簡単な「演習」を予定している。参加者には、用途開発の思考プロセスを体感することで手法を自分のものにして、職場に戻っていただければと思う。

- | | | |
|--|--|--|
| <p>1. 用途開発の必要性</p> <p>(1) 企業を取り巻く環境の変化</p> <p>(2) アウトサイド・イン発想</p> <p>(3) 技術ロードマップ (4) 用途開発の展開方向</p> <p>(5) シナリオ中に散りばめられた用途候補</p> <p>2. 用途開発に関する一般的概念</p> <p>(1) Sカーブの段階と検討事項</p> <p>(2) 技術開発から用途開発へ</p> <p>(3) 用途開発の発想(事例：人工臓器プリンタ)</p> <p>3. 用途開発のためのシーズとニーズ</p> <p>(1) 顧客ニーズ志向のアプローチ</p> <p>(2) 技術シーズ志向のアプローチ</p> <p>(3) 技術が持つ機能に着目する</p> <p>(4) シーズとニーズのマッチングによる用途開発の事例</p> | <p>4. 自社技術の評価とコア技術</p> <p>(1) 自社コア技術の検討手順</p> <p>(2) コア技術の選定とその評価基準</p> <p>5. 技術連鎖による用途開発</p> <p>(1) 技術システムの進化と顧客ニーズ</p> <p>(2) 基本機能と使用機能 (3) 技術戦略と用途開発</p> <p>(4) 顧客ニーズから導かれる用途開発</p> <p>(5) 上位概念を介した用途開発</p> <p>6. 進化のパターン、ラインの利用</p> <p>(1) Ideation TRIZによる新用途開発 (2) Sカーブ諸段階</p> <p>(3) 用途開発とは理想性を高めることの一つ</p> <p>(4) 単一機能から複合機能への進化</p> <p>(5) 汎用性の増進による用途開発</p> <p>(6) 機能の柔軟化による用途開発</p> | <p>(7) 柔軟化(ダイナミック化)の進化パターン</p> <p>(8) システムへの移行と進化</p> <p>7. 効用展開による用途開発</p> <p>(1) 用途開発の手順 (2) 進化のライン</p> <p>(3) 効用展開を支援するイメージ思考法</p> <p>(4) イメージ思考法の可視化例</p> <p>(5) 異質の組合せ法による用途の発想</p> <p>(6) 等価変換理論による用途開発の手順</p> <p>(7) 等価変換理論による用途開発の事例</p> <p>8. 新しい用途の市場性の確認</p> <p>(1) 用途開発を実現する場合の検討事項</p> <p>(2) 市場規模 (3) 市場多様化 (4) 投資収益率</p> <p>9. 用途開発のための参考資料</p> <p>(1) 製造業の業種一覧 【演習】 <質疑応答></p> |
|--|--|--|

<申込要領>

1. 申込を確認次第、弊社より受講券、請求書、会場地図等をお送り致します。
2. 受講料のお支払いは、原則として開催日までにお願致します。後日になる場合は予定日をご明記ください。また、当日会場でのお支払いも可能です。
3. 申込後、ご都合により講習会に出席できなくなった場合は、代理の方の出席をお願い致します。止むを得ず欠席される場合、弊社事務局迄ご連絡下さい(受付時間9:00-17:00)。以下の規定に基づき料金を申し受けます。
●開催日から逆算(土日・祝祭日を除く)して、
・講座3日前～4日前での欠席のご連絡：受講料の70%
・講座当日～2日前での欠席のご連絡：受講料の100%
4. 原則として銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。振込手数料はご負担下さい。
5. 最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますがご了承下さい。

セミナー名	コア技術の用途開発とその実践ノウハウ			開催日	9月7日
会社名	住所	〒			
所属・役職	TEL	FAX			
受講者	e-mail	上司氏名	e-mail		
備考欄					
今後ご希望の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 不要					

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先policy@johokiko.co.jp